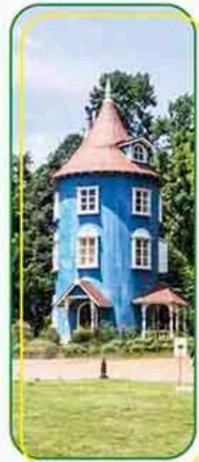


みるみる! うれしいやん!

ムーミンの世界・・・そこには「人生のヒント」があるかも!?



皆さん、「ムーミン」のお話をご存じですか?今回はその魅力を少し紹介させていただきます。

ムーミン谷には様々なキャラクターが登場するのですが、種族も価値観も違うキャラクターたちを見ていると、何だか現代の人間達と重なって見えてきます。私達も一人一人が違う特徴を持ち、それぞれが悩みを抱えながら生きていますが、ムーミン谷の仲間達が発するセリフに、前向きになれたり、時にハッとさせられたり、自分自身を振り返らせてくれるような言葉が出てきます。



【ムーミン】「生きるってすばらしいことだなあ。どんなものでも、なんの理由もなしにいっぺんに変わる事があるんだねえ」

【スナフキン】「大切なのは、自分のしたいことを自分で知ってるってことだよ」

【リトルミイ】「なんとかなる。それはやる事をちゃんとやる人のセリフ」

【ムーミンママ】「ねえムーミン、友達が、一番好きなことをしながら生きていけるようになるって、素敵な事じゃない?」

飯能市にあるムーミンバレーパーク内のコケムス2階では、展示スペースや原作・絵本が読めるカフェがあります。アトラクションやショーを目当てに行くのではなく、ムーミンの世界に触れる、興味を持つきっかけとして訪れてみるのはいかがでしょうか?自分の人生を、少しでも豊かにしてくれるかもしれません。

(文/ケアワーカー・大和久)

ムーミンバレーパーク 〒357-0001 埼玉県飯能市宮沢327-6

お知らせ

感染対策強化月間を継続!

10月以降も当面の間、感染対策強化月間を継続していきます。

面会をはじめ、様々な事を制限させて頂いております。詳しい情報は、ホームページ等でご確認下さい。

編集後記

今回、訪問リハビリの満足度調査でご利用者様からご要望と共に温かいご意見を多数お寄せ頂き、同じ病院で働くスタッフとしても喜びを感じると共に、大変励みになりました。

また、「ふれあい看護体験」を通して、未来の看護師さんにはアットホームな職場の雰囲気を感じていただけたかと思えます。当院は働き方を相談しながら資格取得を目指すこともでき、子育て中のスタッフにも優しい環境が整っている為、長く勤められる働きやすい職場です。かくいう私も来年勤続20年。当院の一員として、この温かい職場の雰囲気を守りながら、地域の皆様により利用しやすい病院として社会に貢献していけたらと思います。

(文/ケアワーカー・水上)



vol.68

令和4年 10月1日発行

所沢ロイヤル病院

はなみずき

病院理念

私たちは安全で良質な医療、心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。



心もあたたまるリハビリを
～訪問リハビリテーション室～

発行

医療法人 啓仁会 所沢ロイヤル病院 広報委員会 はなみずき編集部
〒359-1152 埼玉県所沢市北野三丁目1番地11 TEL:04-2949-3385 FAX:04-2949-7872



ホームグラウンドは利用者様のご自宅です♪



“行ってきまーす。”

我々はその言葉を発し大きなカバンを肩にかけ毎日事務所を出ます。病院の仕事としてはイメージできない光景だと思われませんか？なぜならば、我々のホームグラウンドは皆様のお宅!! 私たちは病院からご自宅に伺いリハビリをする**訪問リハビリテーション**の部署なのです。

「入院で良くなった機能を維持したい」「今以上に動けるようになりたい」「少しでも介護が楽になる方法を教えてほしい」などの希望を自宅の環境、生活リズムにあわせて訓練のプログラムを考え、回復・改善できるよう訪問し訓練を実施しています。

リハビリを継続するって簡単に言うけど、一人で継続するのは大変ですね。不安になることも多いと思います。そんな利用者様に少しでもお役に立てるようなアドバイスができるよう日々努力したいと思いつつ訪問しています。



利用者様

年齢層は0歳の方から101歳まで幅広く、様々な疾患、障害、環境の方がいます。訪問している地域は、所沢市全域、入間市、狭山市、飯能市、東村山市、清瀬市の一部でちょっと広いですが、訪問車に乗り込み皆様のお宅に伺っています。“**緑地に黄色いしマークのついた車**”皆さんも1度は見かけたことがありませんか？



スタッフ

訪問リハビリテーションのスタッフは、PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)のリハビリの専門職、そして事務員さんの15名です。それぞれのスタッフが少しでも利用者の心に寄り添えるようそれぞれの仕事を頑張っています。

暑い夏の日には、首に冷たいタオルを巻き、日焼け予防のアームカバー、時には日除けの帽子を深くとかぶっていることもあります。寒い冬には青いダウンジャケットに手袋、制服の下には上下の極暖のヒートテックを着込み、大雨の時は、長靴を履いたスタイルで訪問しています。恰好やそのスタイルからは病院の職員には見えませんが、我々も所沢ロイヤル病院の職員です。そして、入院スタッフからのバトンを受け取り、また、地域の方からのニーズに応えられるよう頑張っています。そして、今後も利用者様の人生、機能、生活、etc.が少しでもより良いものになるよう努力をしたいと思っています。

(文/訪問リハビリテーション室 室長・加藤)



ふれあい看護体験を実施しました♪



ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響で見送られていた「ふれあい看護体験」ですが、今年7月26日、27日に開催することができました。感染拡大の状況を鑑み、急遽プログラムを2時間程度に変更し、2日間で13名の高校生に参加していただきました。

このコロナ禍での医療従事者の厳しい状況を知ってもらうために、手洗いの練習、防護服の着脱練習、実際に防護服を着たまま動くなども体験しました。病棟では、看護師につき、注射の準備、経管栄養の準備や、様々な医療処置の見学を行いました。

わずかな時間での看護体験でしたが、「看護師になりたい!」という気持ちを再確認できたという声が多く聞かれました。初めての白衣姿もとても似合っていました。

この、感染状況にもかかわらず、医療従事者、特に看護師を目指したいという学生の方が多くいらっしゃるとは、開催した私たちにとっても、とてもうれしいことでした。いつの日か、看護師さんとして働く皆さんとお会いできる日が来ることを楽しみにしています。

(文/看護部長・吉村)



七夕まつりを開催いたしました♪



当院では毎年七夕になると正面玄関、リハビリテーション室、各病棟に笹の葉を設置しています。今年も7月に入りそれぞれの場所に笹の葉と短冊を設置し、入院患者様・来院された方々に願い事を思い思いに書いていただきました。

当院で設置している笹の葉には、患者様に協力していただき飾り付けを施しています。今年も手先のリハビリテーションの一環として患者様に折り紙やお花紙を用いて装飾品の作成をしていただきました。作り始めは上手に作成することが難しかった患者様も、リハビリテーションと並行して作成していく中で徐々に上手に作成できるようになり、最後は「こんな飾りはどうだろうか?こういう物も作ってみたい!」と進んで装飾品を作成してください、今年も素晴らしい笹の葉を飾ることができました。完成した笹の葉を見て「きれい!とても良くできているね!」と患者様や来院された方々から多くのお声をいただくことができました。

新型コロナウイルスが蔓延して3年目になりますが、現在も世の中は勿論、入院生活でも様々な場面で制限がかけられています。そういった生活の中でもこのような行事をこれからも開催し明るい話題をお知らせできるように、当院ではより一層感染予防に努めていきます。

(文/リハビリテーション科・神山)

